家庭ごみ有料化に関する請願書

静岡市議会議長 井上 恒彌様

請願趣旨

静岡市は、家庭ごみ有料化に関する市民意見交換会の結果、「今すぐに家庭ごみを有料化するのではなく、有料化以外の方法でさらなるごみ減量化に取り組む」との方針を示しました。しかし、有料化を撤回するとは言っていません。ごみ問題は暮らしや環境に大きく関わる問題です。結論を出すにあたっては、多くの市民の意見を聞き、慎重に対処すべき事項です。

これまでの意見交換会において、参加者からは、「有料化の前に行政としてやるべきことがあるのではないか」「分別収集の徹底など、市民への意識改革が必要ではないか」など、市に対し厳しい意見が出されました。

全国 20 市の政令市の状況は、家庭ごみを有料化している自治体より、無料の自治体のほうが、減量が進んでいるというデータもあります。

私たちは、消費税増税を含め、国保料など公共料金の相次ぐ値上げにより、生活は大変厳しくなっており、これ以上の負担増は受け入れられないという立場です。

静岡市においては、ごみの有料化ではなく、分別収集と資源化を始め、徹底したごみ減量を市民と一丸となって推進するべきと考えます。

記

請願事項

- 1、家庭ごみ有料化をしないこと
- 2、ごみ減量については、自治会・町内会、消費者団体、環境団体など幅広い市民と意見 交換すること
- 3、ごみの分別・資源化を市民と協力し、最優先でとりくむこと

| 氏 名 | 住 所 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

取り扱い 日本共産党静岡地区委員会